



Information 1



新年、明けましておめでとうございます。新しい1年が始まりましたね！

2019年も、東いわつき動物病院をよろしくお願い致します。

今年は亥年！ということで今回のインフォメーションは、
イノシシの雑学集めてみました。



亥(がい)・・・「とぎす」の意味で、草木の生命力が種の中に

閉じ込められた状態を表しているとされる。

後に、覚え易くするために動物の「猪」が割り当てられた。

日本では「猪」の字は「イノシシ」を意味するが、中国では「ブタ」を意味する。

亥年は、西暦年を12で割って、3が余る年が亥となる。

亥の月は、旧暦10月(概ね新暦11月)

亥の刻は、午後10時を中心とする約2時間



亥年には、十二支の中でも最後の年です。

十二支を植物の一生と考えると、成年でたわわに実った果実が種子となり、エネルギーを蓄えて次の世代へと向かう準備をするという意味なのです。

また、動物の猪のイメージから**万病を予防する**という意味もあります。

十二支は日本と中国のものだけではなく、**台湾やタイなどアジアからロシアやモンゴル**まで広がっています。



科目：鯨偶蹄目(くじらぐうていもく) イノシシ科の1種。

「猪突猛進」という成句があるくらい突進力が強い反面、
犬と同じくらい**鼻**が敏感で、神経質な動物でもある。

生息地：元来は、アジアやヨーロッパを中心に生息していた。

生態：古くから狩猟の対称とされてきた動物の一つであるが、
非常に神経質で警戒心が強い動物である。

イノシシは**70kg**かそれ以上の体重があるうえ**時速45km**で
走ることも可能である。



食性：山林に生えている植物の根や地下茎〔芋〕、果実〔どんぐり〕、
タケノコ、キノコ。草食に偏った雑食性である。



生育：野生下での寿命は長くて10年であり、一年半で性成熟に達する。

幼少期にはシマウリ(縞瓜)に似た縞模様の体毛が体に沿って縦に生えている。
イノシシの幼少期は天敵(トラ・ライオン・ヒョウ・狼・クマ・ワニ)が多く、
この縞模様が春の木漏れ日の下では保護色を成す。その姿かたちから
ウリ坊(ウリン坊)、うりんこ、うりっことも呼ばれこの模様は、生後4か月程度
で消える。

行動：イノシシは一般的に夜行性と言われていますが、本来は昼行性です。
夜間の行動が多いのは人間が活動している時間帯を避けているからです。
学習能力は高く、一度学習したことは半年以上記憶している。

